

コロナ禍2年目 大震災・原発10年

コロナ禍で行事が中止?
 新型コロナウイルスと上手にお付き合いしましょう。
 普段より検温、手指消毒、マスクの着用、人との間隔に気を付け、密閉・密接を避ける等心掛けましょう。
 ワクチンの接種、特効薬等が出回るようになり、今のインフルエンザ同様の姿に少しでも早くなってほしいものです。

大震災から10年 復興へ
 全町避難を続けていた双葉町の避難指示区域の一部解除、東日本大震災・原子力災害伝承館の開館など、復興は着実に進展。
 一方で、未曾有の複合災害によりまだ3万6千人を超える県民が避難を継続しているほか、復興途上の中発生した令和元年東日本台風等による被害や、新型コロナウイルス感染症による甚大な影響などにより、復興までの道のりは長く険しいものとなっている。(福島県庁ホームページより)

原発事故発生・あと何年
 原子力災害は、家族のつながりと地域社会を分断する最大の罪を犯した。再起し前進する人と、自立できず心に痛みを抱えたままの人との格差を広げ続けている。(福島民友より)

オリンピック・パラリンピック開催に向けて
 一年延期となった東京大会、3月25日大震災の被災地、福島のベイブリッジから全国89市区町村を巡り炎をつなぐ聖火リレーが始まっています。全国民に「希望・元気・力」が届くことを願います。

裏面は福島県庁ホームページより借用しました。
 「チャレンジ福島応援隊」主催の総務部県民広聴室の協力を受けました。

第10回 忘れない3.11展

令和3年3月9日~14日 小平市中央公民館

一番大切なことは「忘れない」ということ。
 いま、地域の絆を深め合おう。

- 東日本大震災から10年。あの日を忘れないだけではいけない。この状況で災害がおきたら、自分に何ができるのかを考える。そのきっかけを作りたい。
- ★展示(ギャラリー)**
 20におよぶ市民団体や消防・警察などの被災地や防災に関する情報の展示・資料配布・映像資料上映や震災パネルの展示
- ★企画**
 ●3月9日~14日(プロムナード)
 菊地和子写真展
 「私はいちちゃんのランドセル」
 —福島原発事故の記録—
- 3月11日(視聴覚室)
 コロナ禍の避難生活について
- 3月12・13・14日
 (視聴覚室・ホール)
 映画「星に語りて」上映会
 ●3月13日(中庭)
 AED・初期消火体験
 ●3月13日(ホール)
 第一部
 ピアノと朗読
 第二部
 写真家菊池和子さんの
 スライドトーク
 「私はいちちゃんのランドセル」
 —福島原発事故の記録—
 写真絵本

小平市 福島県人会報

発行
 小平市福島県人会
 責任者 根本恒夫
 小平市御幸町313-3
 電話 042(381)1428

令和2年度 決算報告書・令和3年度 収支予算案

3.31現在

科目	2年度決算額	3年度予算額
年度会費	120,000	120,000
春季総会費	0	210,000
臨時総会費	0	150,000
売店売上金	0	0
広告料	40,000	40,000
お花見	0	0
雑収入	1	0
前期繰越金	189,187	89,016
合計	349,188	609,016

科目	2年度決算額	3年度予算額
春季総会費	0	210,000
臨時総会費	0	150,000
お花見	0	0
補助金	20,000	40,000
通信費	66,629	70,000
事務費	4,879	5,000
会議費	21,799	25,000
交際費	17,000	28,000
慶弔費	0	5,000
会報発行費	79,865	70,000
予備費	0	6,016
積立金	50,000	0
商品仕入金	0	0
次期繰越金	89,016	0
合計	349,188	609,016

※積立金 309,000円

令和2年度 経過報告

開催された事業
 ●第10回「忘れない3.11展」
 令和3年3月9日~14日
 ふくしまの今がわかる新聞と県人会報が配布された。

○会議
 ●三役会 令和2年4月18日
 総会開催延期、連合会旅行中止が決定
 ●役員会 7回開催
 (R2:4.19/7.4/8.2/10.25/11.29)
 (R3:1.31/3.7)
 ぶどう狩等中止

臨時総会開催通知
 令和2年12月6日
 令和元年度決算、2年度予算案を決議
 役員改選で副会長と会計の「兼任」が否決
 ●監査委員会 令和3年4月1日
 ●編集委員会 令和3年3月7日

○コロナ禍で中止
 ●県人会行事
 お花見、総会、旅行、市民まつり、福祉バザー、産業まつり、鈴木公民館まつり、忘年会総会、連合会旅行
 ●チャレンジ福島応援隊
 まつり関係出店中止のため、福島県の情報発信事業、パンフレットの配布、ポスターの掲示等が出来なかった。

令和3年度 活動計画

事業開催を願う。

県の花シヤクナゲの花咲く
 小平市グリーンロード
 (水道道路)沿い「たけのこ公園」に、小平市福島県人会創立35周年記念行事で植樹されたものです。
 (4月17日撮影)

楽しい親睦会

皆様のご参加お待ちしております。

「しゃくなげ会」
 安藤 百里子さん
 30901-19994
 令和2年度から会長を務めています。安藤です。
 コロナ禍で行事活動が出来なくなりました。このままでは消滅する危機に迫られています。しゃくなげ会を立ち上げた仲間一人として手を挙げました。自分達のため、県人会のためにと会則を改めました。コロナが収束しましたら楽しい行事が山盛り。入会をお待ちしています。

フラダンス
 しゃくなげ会の行事の一つです。華やかな衣裳を身につけ音楽に合わせて踊れば楽しさ満開。あなたも楽しい「和」に入りませんか。
 第2・第4木曜日練習日です。

リクイエーション部
 斉藤 謙司さん
 30901-19978
 しゃくなげ祭り、パーベキュー、ブドウ狩り、歩け歩け会、餅つき大会 他

ゴルフ部(福島昭利会)
 植元 道映さん
 30804-11009
 偶数月年6回コンペ開催
 4月は岡部チサンCC

カラオケ部
 高橋 美智子さん
 40901-96998
 毎月第2月曜日1時~4時
 ・場所 丸根まきねこ
 ・橋学園西側4階
 ・会費 1,200円
 ・ドリンク付 持ち込み自由

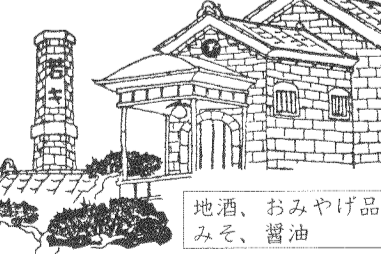
『エール』NHK連続テレビ小説
 作曲家・古関裕而氏のドラマ
 好評に終了

遺言書の作成、遺産相続のお手続き、
 信託、成年後見制度などのご相談なら

行政書士 渡部信弘事務所

小平市上水本町5-20-2-338
 ☎ 0120-410-568
 携帯 080-3083-3856
 FAX 042-326-5586
 お気軽にご連絡ください。
 代表 渡部 信弘 (郡山市出身)

しま柿の蔵座敷



地酒、おみやげ品
 みそ、醤油
若喜商店
 〒966-0817 喜多方市三丁目4786
 TEL (0241) 22-0010
 FAX (0241) 23-1446

蔵のまち 喜多方 五十年製麺

株式会社 五十年製麺
 〒966-0826 喜多方市字町尻東7468
 TEL 0241 (22) 0457(代)
 FAX 0241 (22) 0459

健康に良い!! 生姜瓶詰め!!
 うまくて生姜ねえ!!

有限会社 吾妻食品

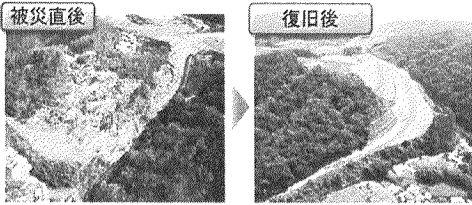
福島県猪苗代町若宮高森甲2988
 Tel. 0242-64-3514
 Fax. 0242-64-3515
 http://www.adm-f.com/

いなわしろの美味しいお米を
 直送致します

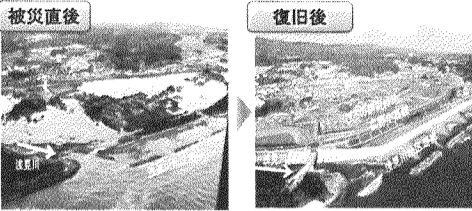
農事組合法人 結乃村農楽団

福島県猪苗代町見祢5269
 Tel. 0242-23-7747
 Fax. 0242-23-7749
 http://www.yuinomura.com/

被災箇所：いわき市（渡辺町地内）
県道いわき石川線
被害：大規模地すべりによる斜面崩壊



被災箇所：広野町・浅見川地区海岸、広野小高線、浅見川
※津波に備えた多重防御（海岸堤防、防災緑地、海岸防災林、道路）



災害復旧工事

【令和2年10月31日現在】

着工99% 完了97%

【地域別内訳】

会津地方	26件	26件完了100.0%	58件施工中3.6%
中通り	535件	535件完了100.0%	9件未着手0.6%
浜通り	1,598件	1,531件完了95.8%	

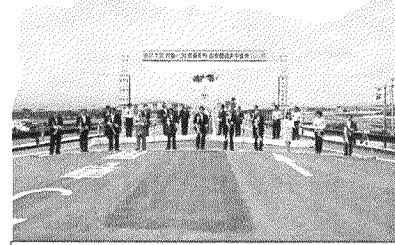
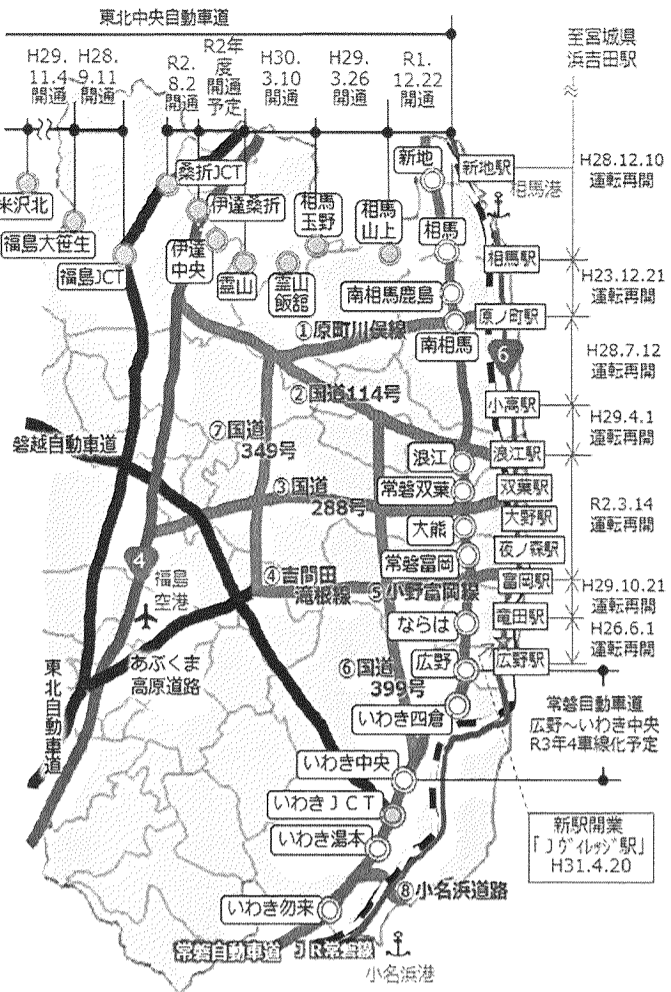
【場所別内訳/完成率】

100%：港湾、下水、公園、公営住宅
約96%：河川砂防、道路橋梁、漁港、海岸

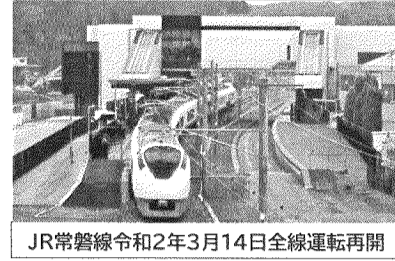
【避難指示区域】

災害復旧査定決定数については373カ所あり、うち364件（97%）が着工、309件（82%）が完了しました。帰還困難区域では国が行う除染などと調整を図りながら計画を進めています。

【道路等の交通網】



東北中央自動車道伊達桑折IC
令和2年8月2日開通



JR常磐線令和2年3月14日全線運転再開

【課題・対応等】

- 令和元年東日本台風等の被害による復興への影響
- 帰還困難区域内の公共土木施設の復旧
- ふくしま復興再生道路①～⑧の整備、東西の連携道路の強化
- 持続可能な地域公共交通ネットワークの形成

◎公共インフラ等

災害復旧工事は全体の97%が完了。道路等の交通網の整備も進み、JR常磐線は全線で運転再開。

◆福島イノベーション・コースト構想実現のための取組の3つの柱(重点推進計画)

- あらゆるチャレンジが可能な地域
浜通り地域等が様々な分野における新たなチャレンジを実施できる地域になることを目指す。
- 地元の企業が主役
最先端分野だけでなく、地元企業が幅広く構想に参画できるように地元企業と進出企業の連携を広域的に進める。
- 構想を支える人材育成
地域でイノベーションを生み出す人材の育成と産業集積を支える人材の育成を進める。

◆各研究分野別の拠点・主要プロジェクト

廃炉 国内外の英知を結集した技術開発

- 廃炉作業などに必要な実証試験を実施する「**楢葉遠隔技術開発センター**」(楢葉町)
- 「**大形分析・研究センター**」(大形町)
- 「**廃炉国際共同研究センター**」(富岡町)

農林水産業 ICTやロボット技術を活用 農林水産業の再生

- ICTやロボット技術の開発・実証を進め、これらを取り入れた先進的な農林水産業を全国に先駆けて実施
- 県産水産物の高付加価値化、加工技術の開発、放射性物質対策に取り組む「**県産水産物研究センター**」(いわき市)

ロボット・ドローン 福島ロボットテストフィールドを中核にロボット産業を集積

- 福島ロボットテストフィールド等での災害対応や物流・インフラ点検等の分野で活用が期待されるロボットの研究開発・実証実験 (南相馬市、浪江町)
- 都立墨東病院によるドローンでの輸血血液の輸送実験

医療関連 技術開発支援を通じ企業の販路を開拓

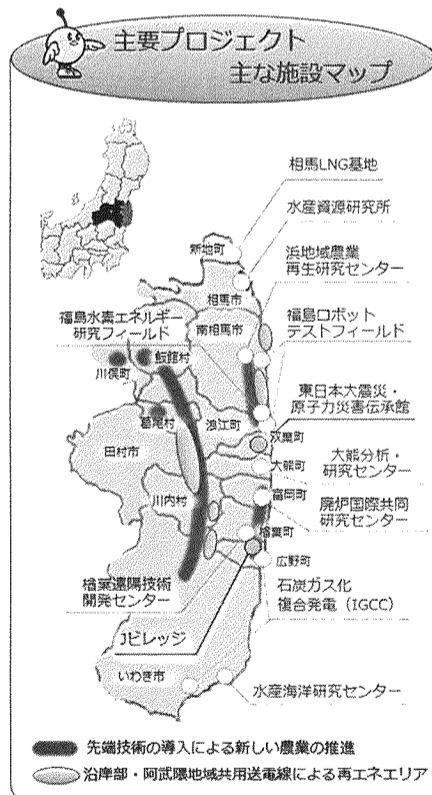
- がんを中心とした諸疾患の新規治療薬・診断薬等の開発を支援する「**医療・産業トランスレーショナルリサーチセンター**」(福島市)
- 医療機器の開発から事業化までを一体的に支援する「**ふくしま医療機器開発支援センター**」(郡山市)

エネルギー・環境・リサイクル 先端的な再生可能エネルギー・リサイクル技術の確立へ

- 世界最大級の再生エネルギー由来の水素製造実証拠点「**福島水素エネルギー研究フィールド**」(浪江町)で製造した水素から発電する燃料電池をおびま総合運動公園とコヴィレッジに設置し、両施設へ電気を供給
- おびま総合運動公園の燃料電池
- コヴィレッジの燃料電池

航空宇宙 “空飛ぶクルマ”の実証や関連企業を誘致

- 福島ロボットテストフィールドに研究室を持つ(株)スカイ・ドライブによる、空飛ぶクルマの開発
- 県内企業の取引拡大等を目的に開催している製品・技術を紹介する「**ロボット・航空宇宙フェスタふくしま2020**」(R.11ピックパレットふくしま)



◎浜通り地域等新しい産業の回復を目指す

拠点の整備が進んでいるほか、構想の具体化に向け産業集積や人材育成、交流人口拡大などの取組が本格化。

いい印刷をします!!

個人情報保護法対応事業所 環境配慮型印刷認定工場

システム印刷株式会社
顧問 根本恒夫(鏡石町)

□本社・工場
東京都日野市高幡1012-13 ☎042-591-1411

□立川営業所
東京都立川市柴崎町3-10-24 ☎042-528-1241
E-mail: sys-pri@system-print.jp

“食と職”の田中教育グループ
喜多方市山都町出身
名譽校長 **田中 啓介**
(きたかた応援大使)

国際製菓専門学校
西東京調理師専門学校
ラブニール国際K・Hカレッジ

(本部) 東京都小平市小川東町5-21-14
TEL042-344-5880 URL http://tanaka.ac.jp

設計、施工、一般請負

渡辺工務店

☎042-343-7188
携帯 090-3211-7677
FAX 042-346-6606
小平市美園町3-6-9

代表 渡辺 友信
(田村市大越町出身)

永田珈琲店
小平駅ロータリー・グリーンプラザ2F
☎042-345-9733

珈琲の香店
ルネ小平並び1F
☎042-342-5777

ぽえむ店
小平駅前西友隣ショッピングセンター2F
☎042-345-2168